

戸津辺のサクラ (福島県矢祭町大字中石井字戸津辺)



樹齢約600年、樹高約18m、胸高周囲約7mのエドヒガンサクラ。福島県・矢祭町指定天然記念物、福島県緑の文化財として登録されています。四方に大きく広がる笠状の枝振りは雄大であり、4月初旬の花見の季節には多くの見物客でにぎわいます。また、福島県内では最も早く花をつけ、古来から春の訪れと農耕の頃合いを知らせる種まき桜として親しまれてます。

■問合せ 事業課 ☎0247-46-4576

旧上岡小学校 (茨城県大子町大字上岡957-3)



明治44年築の木造校舎です。横長の校舎のように見えますが、渡り廊下で講堂とつながっているため、奥行きがあります。多くの映画、ドラマ、CMなどで利活用されています。県内では、明治期の校舎は県指定文化財・旧水海道小学校本館と旧上岡小学校第1棟の2棟のみで、地方における明治期の小学校の様子を伝える重要な役割を担っています。

■問合せ 観光商工課 ☎0295-72-1138

木造十一面観音菩薩立像

(榎倉町八槻都々古別神社所蔵 福島県東白川郡榎倉町大字八槻字大宮224)



八槻都々古別神社に伝来する、天福2年(1234年)作の仏像であり、国認定重要美術品です。頭部から台座まで一本の材からつくられた一木造りが特徴です。この像は八槻山の観音堂で300日にも及ぶ参籠修行を行なった僧成弁によってつくられたもので、その姿は大和(奈良県)の長谷寺本尊に倣ったとされています。
※11月9日(土)から17日(日)までの期間、福島県指定重要文化財「八槻家住宅」で特別公開されます。

■問合せ 生涯学習課 ☎0247-330111

向ヶ岡公園・向ヶ岡公園の桜

(福島県東白川郡塙町大字塙字桜木町204-1)



この公園は、寛政5年(1793年)に名代官といわれた寺西重次郎が築造した、日本で初めての庶民公園といわれています。昭和31年に園内の桜が福島県の天然記念物指定を受け、昭和51年に公園が町の文化財(史跡)に指定されました。毎年春になると、見事な桜を咲かせることでも有名です。

■問合せ 生涯学習課 ☎0247-432644



※11月下旬紅葉見頃

また、遊行柳の鏡山のふもとに天然記念物「上の宮イチョウ」があります。樹高は35m、目通り周囲は6.1mあり、樹齢は数百年と思われています。樹勢はすこぶる盛んで、当地域では最大の珍しい巨樹です。



遊行柳の傍らには、俳聖松尾芭蕉、西行、与謝野蕪村の句碑、歌碑が建てられており、この地では今なお、数多くの俳句や歌が詠まれています。平成27年3月には、国指定「おくのほそ道の風景地」の名勝に「遊行柳(清水流るゝの柳)」が指定されました。

国指定名勝 遊行柳

那須町の文化財をご紹介します